



学びの庭

甲府市立甲運小学校
学校だより第5号
平成30年9月19日
(文責：勝村 正樹)

暑い夏から涼しい秋へ 運動会迫る

今年の夏は高温の日が続き、学校のプール開設について保護者の皆様にはその都度対応していただきありがとうございました。特に、プール監視の補助をしていただいた方々には、暑い中プールサイドから子どもたちを見守っていただいたおかげで、子どもたちが安全に水泳指導を受けることができました。感謝申し上げます。

季節は夏から秋に移りました。運動会に向けて、練習に取り組む子どもたちの表情から真剣さが伝わってきます。この運動会を一つのステップとして、さらなる飛躍の2学期にさせていきたいと思っております。運動会まであとわずかです。子どもたちへの応援をお願いいたします。

夏の思い出、夏の頑張り

8月15日に甲運地区夏祭りが開かれました。今年も開始直前の雨にひやりとしましたが、祭りが始まる前には雨もす



っかり止み、歌や踊りなどでゆく夏を惜しみました。大勢の甲運小の子どもたちにも会いました。私のところに駆け寄って

きて、挨拶をした後、丁寧に近況報告をしてくれる子どももいて、私も参加してよかったと思えました。県立青少年センターでは、「放課後子ども教室」の一環として夏休みの学習会があり、5年生の子どもたちが来ていました。夏休みの課題や自主学習に取り組む姿には、充実感が漂っていました。この努力がこれからの学校生活に活かされるものと確信しています。



8月26日には、甲運地区防災訓練が実施されました。朝からまぶしいほどの夏の日差しが照りつける中での訓練でした。



この暑さに負けじと消火訓練に参加した4年生の姿がありました。この姿勢を手本にして今後の訓練に臨んでほしいと思っております。

2学期元気にスタート

8月28日の始業式では、全校児童の元気な笑顔が体育館に集まりました。3年の金子瑛太さん、5年の高山優月さんが代表して、夏休みの思い出と2学期にかける決意を力強く語ってくれました。



私は子どもたちに「夏休みの思い出も大切にしながら2学期もがんばってもらいたい」という思いを込めて、次の詩を紹介しました。

忘れもの

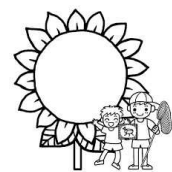
高田敏子

入道雲にのって
夏休みはいつしまった
「サヨナラ」のかわりに
素晴らしい夕立をふりまいて

けさ 空はまっさお
木々の葉の一枚一枚が
あたらしい光とあいさつをかわしている

だがキミ！夏休みよ
もう一度 もどってこないかな
忘れものをとりにさ

迷子のセミ
さびしそうな麦わら帽子
それから ほくの耳に
くっついて離れない波の音



過去の楽しい思い出は、困難を乗り越えるためのエネルギーになります。

心がほっとスマイル



・ある3年生の子が私のところに来て、「校長先生、ぶどっこ山には、何種類の植物がありますか。」と聞きました。「そうですね。どのくらいあるでしょうか。調べてみましょう。いつまでに伝えればいいですか。」と私が言うと、「金曜日までにお願いします。」ということでした。さっそく次の日、私はぶどっこ山に行き、調べてみると、イチヨウ、ツツジ、サクラなど20種類以上の植物があることがわかりました。調べてメモした紙をその子に渡すと、嬉しそうに「ありがとうございました。」と頭を下げたのです。

・9月6日の業間休みにチャンピオン大会が行われました。タイムアップとなり、



各学級の長縄跳びの回数が発表されると、あちこちで歓声が上がっています。私が5年生のところを通り過ぎる時、「最後の跳び手になりたかったです。」と声をかけられました。その子の額には汗が光って見えました。

・私が所用のため遅めの給食を食べようとしていた時のことです。給食が終わり、掃除までに少しあったので、6年生が校長室をたずねてきました。私はテーブルに着き、給食を食べ始めました。

するとその子は私の反対側に座り、にこやかな表情で話しかけてきました。話が読書のことに移りました。私が「読書は好きですか。」と聞くと、「はい、本を読むことが好きです。私は速読が得意です。」と答えました。「ほう、それはよいことですね。中学校でもきっと役立つと思いますよ。」と言うと、笑顔でうなずいてから、「そろそろ玄関の掃除の時間なので行きます。失礼しました。」の言葉を残して、校長室を後にしたのでした。

大地震に備えて避難訓練実施

9月3日に避難訓練を実施しました。今回の訓練で避難経路を再確認しました。この日は、北海道で震度7の地震が起きたこともあり、子どもたちも真剣な面持ちで訓練に臨んでいました。私は、「地震はいつどこで起こるかかわからないので、訓練を大切にしてほしい」ことを子どもたちに伝えました。そして、「お（押さない）・か（駆けない）・し（しゃべらない）・も（戻らない）」ができたか確かめ合いました。「自分の命は自分で守る」指導も徹底していきます。



温かな言葉があふれる学級に学級役員認証式行われる

どのクラスの学級役員も目を輝かせながらみんなの前に並んでいます。

9月7日の朝の活動の時間に、3年生以上の2学期学級役員認証式を行いました。代表の子どもたちに認証状を渡しました。役員に選出された子どもたちにはやる気みなぎっているように感じました。

ー私が話したことー

みなさん、右の手の平にフーッと息を吹きかけてみてください。今度は左の手の平にハーッと息をかけてみてください。右手は冷たく感じ、左手は温かく感じませんでしたか。同じ息でも息のかけ方によって、冷たくも温かくも感じるのです。言葉も同じです。冷たい言葉になったり温かい言葉



になったりします。この2学期は、学級役員さんを中心にして、それぞれの学級が温かな言葉で必ずいっぱいになるようにがんばってください。

きれいになりました

9月1日に愛校奉仕作業を行いました。児童・保護者を合わせ、総勢300名以上のご協力をいただき、校舎の中が見違えるほどきれいになりました。雨にもかかわらず作業をしてくださった皆様、本当にありがとうございました。これからも学校の環境美化に努めていきます。



授業拝見

先日3年生の教室の前を通りかかると、リコーダーの美しい音色が聞こえてきました。耳を澄ましてみると、全て「シ」の音で演奏しています。運指の練習なのでしょう。

「ソ」の音はそっと吹く、「ラ」の音は楽に吹く、「シ」の音は静かに吹くようにと、以前指導したことを思い出しました。

